2013年1月期
第1四半期 決算説明会

2012年 6月 8日

株式会社 SUMCO

見通しに関する注意事項

本資料は一般の株主及び投資家に対する情報提供を目的に作成されたものであり、いかなる法域においても、当社が発行する証券の勧誘を構成するものではありません。
本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報は、本日現在当社が利用可能な情報及び一定の前提又は仮定に基づくものであり、実際の業績等は、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報と大きく異なる可能性があります。



目次

■ 2012年度 第1四半期決算概要（連結）

1. 当社を取り巻く環境
2. 2012年度　第1四半期業績
3. 営業利益増減分析
4. バランス・シート
5. キャッシュ・フロー
6. 事業再生計画の進捗状況
7. 優先株式の発行に伴う純資産の変動（単独）

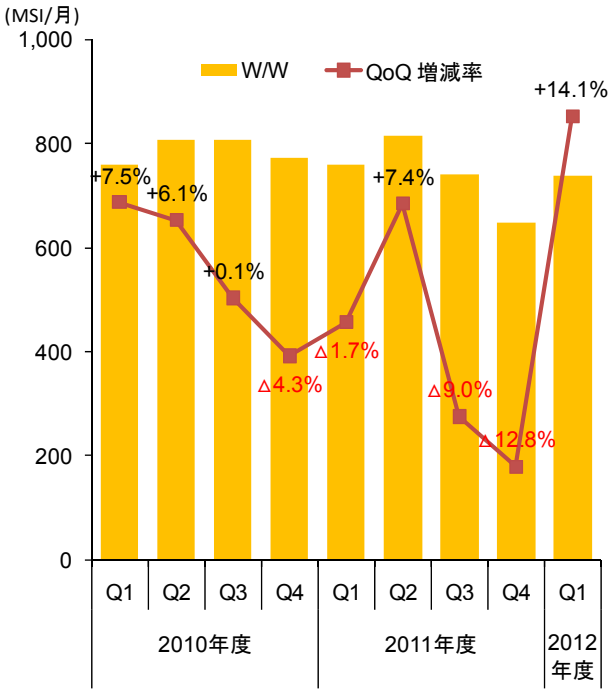
■ 参考資料



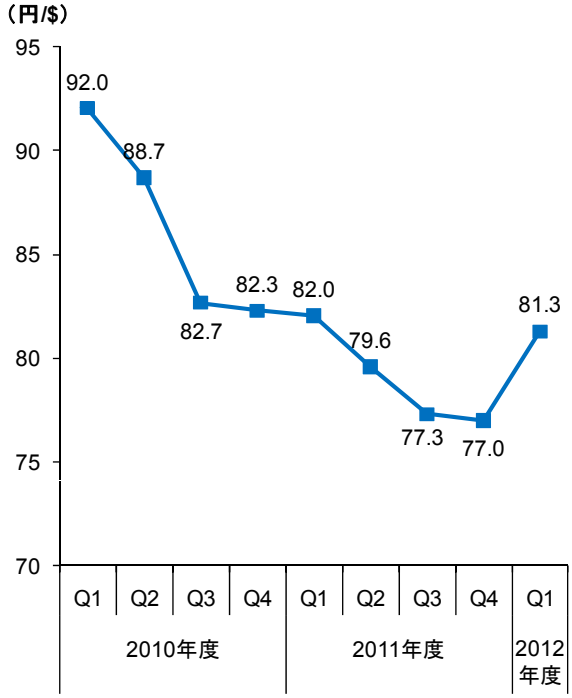
2012年度
第1四半期決算概要（連結）

1. 当社を取り巻く環境

■ 半導体用シリコンウェーハ 世界出荷面積推移



■ 為替レートの推移 （ロイターTTM）



2. 2012年度 第1四半期業績

■ 売上高 527億円、営業利益 29億円、経常利益 18億円

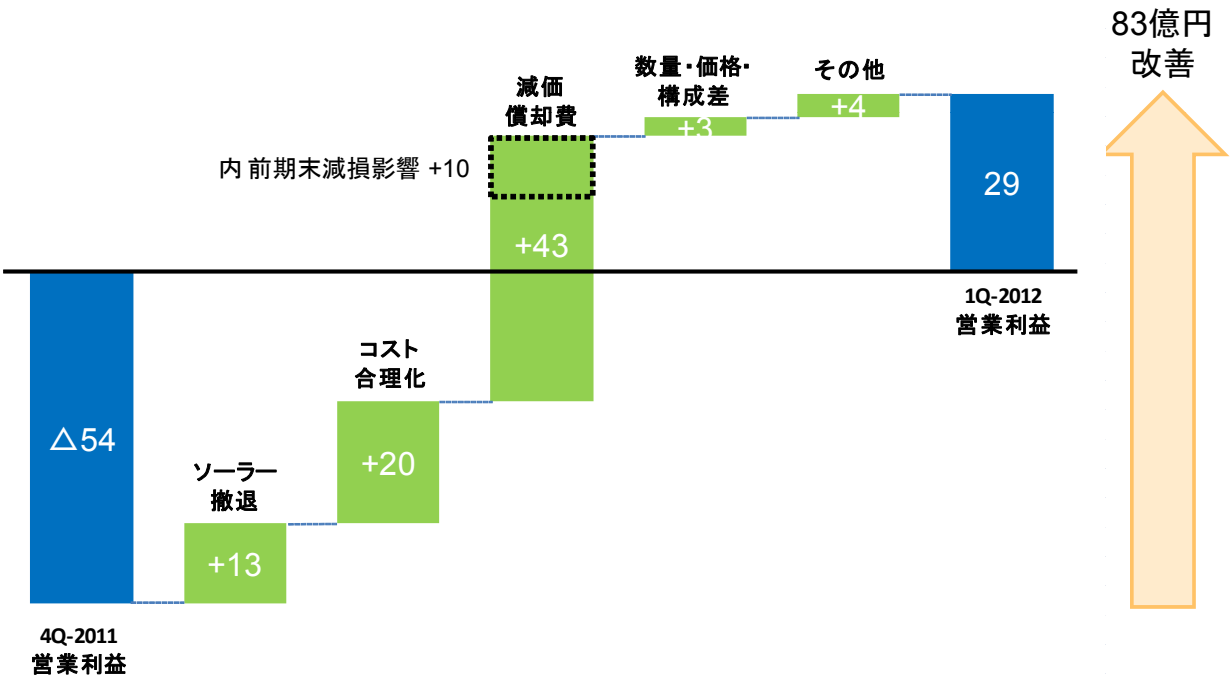
（金額単位：億円）		2011年度 4Q 実績	2012年度 1Q 実績	増減
売上高		499	527	+28
営業利益		△54	29	+83
営業外	減価償却費	△9	△1	+8
	その他	△6	△10	△4
経常利益		△69	18	+87
特別損益	注1	△481	4	+485
税金費用等		△272	△1	+271
純利益		△822	21	+843
設備投資額（検収ベース）		72	30	△42
減価償却費		131	78	△53
EBITDA	注2	74	110	+36
為替レート（円/US$）		77.9	80.0	+2.1

（注1） 2011年4Q…事業構造改善費用、2012年1Q…ソーラー用シリコンウェーハ事業に係る受取補償金等
（注2） EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額

3－1. 営業利益増減分析（対前四半期）

■ 減価償却費の減少及びコスト合理化等により黒字化

（単位：億円）

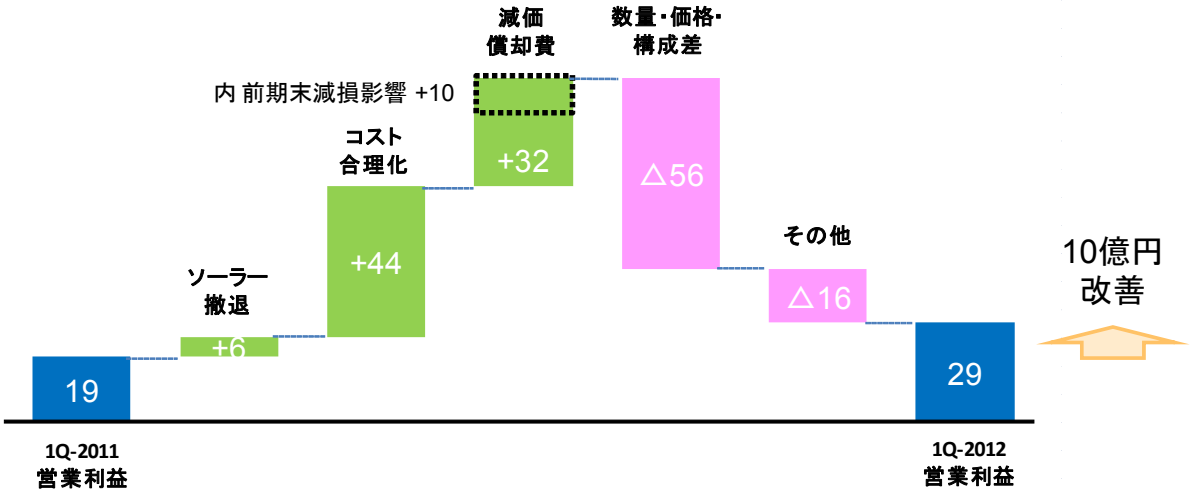


3－2. 営業利益増減分析（対前年同四半期）

■ 売上高の減少に伴う損益悪化をコスト合理化等で挽回

（金額単位：億円）	2011年度 1Q 実績	2012年度 1Q 実績	増減
売上高	656	527	△129
営業利益	19	29	+10

【営業利益増減分析】



4. バランス・シート

■ 対前期末、総資産 +32億円、負債 △27億円

（金額単位：億円）	2012年 1月末	2012年 4月末	増減
現預金等	254	176	△78
棚卸資産	771	887	+116
有形・無形固定資産	2,124	2,102	△22
繰延税金資産	51	53	+2
その他	1,164	1,178	+14
総資産	4,364	4,396	+32
有利子負債	2,350	2,327	△23
その他	746	742	△4
負債	3,096	3,069	△27
資本金	1,141	1,141	-
資本剰余金	892	-	△892
利益剰余金	△ 826	87	+913
その他	60	99	+39
純資産	1,267	1,327	+60
自己資本比率	25.1%	25.9%	+0.8%
1株当たり純資産額（円）	424.5	441.7	+17.2
D/E レシオ（グロス）	2.1	2.0	△0.1
D/E レシオ（ネット）	1.9	1.9	+0.0

5. キャッシュ・フロー

■ 営業キャッシュフロー +25億円、投資キャッシュフロー △46億円
フリーキャッシュフロー △21億円

（金額単位：億円）	2012年度 1Q 実績
税引前純利益	23
減価償却費	78
小計	101
棚卸資産増減（含ポリ前渡金）	△ 100
その他	24
営業キャッシュフロー	25
設備投資（検収ベース）	△ 30
設備債務増減他	△ 16
投資キャッシュフロー	△ 46
フリーキャッシュフロー	△ 21
財務キャッシュフロー	△ 36
現預金残高	176
有利子負債残高	2,327

6. 事業再生計画の進捗状況

- ソーラー事業からの撤退
- 300mmウェーハ事業<長崎300mmライン閉鎖：2012年度中>
  ・伊万里・台湾工場の認定活動中
- 200mmウェーハ事業<生野工場閉鎖：2013年度中>
  ・長崎200mmラインの立上完了・認定活動中
- 150mm以下ウェーハ事業<伊万里150mmライン閉鎖：2013年度中>
  ・宮崎・インドネシア工場の認定活動中
- 要員施策
- 優先株式の発行
  ・5/11に450億円の払い込み手続きが完了

7. 優先株式発行に伴う純資産の変動（単独）

- 優先株式発行に伴い自己資本比率は7.3%改善し36.4%

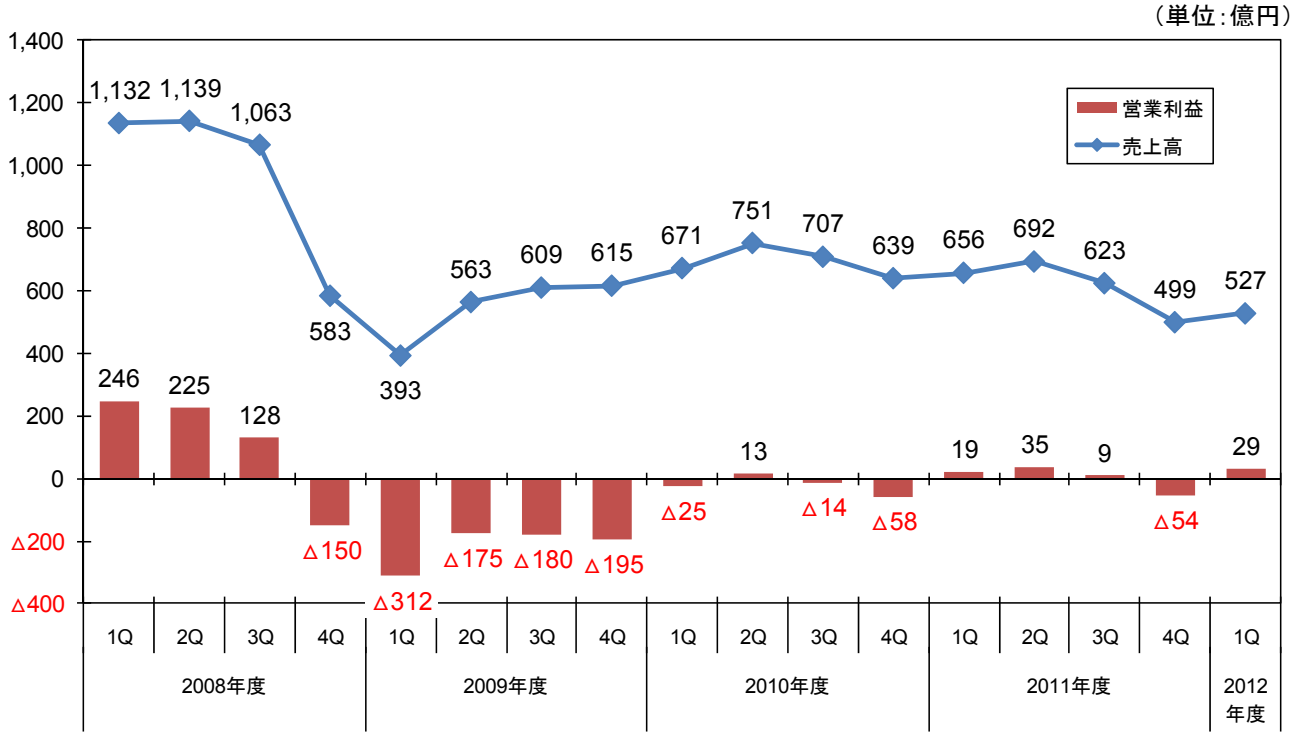
		2012年第1四半期				優先株式発行による変動			
（金額単位：億円、四捨五入）	2012年1月末	資本準備金の額の減少 ①	剰余金処分 ①	第1四半期純利益	2012年4月末	優先株式の発行 ②	資本準備金の額の減少 ③	剰余金処分 ④	再計
資本金	1,141				1,141	+225			1,366
資本剰余金									
資本準備金	860	△860			-	+225	△120		105
その他資本剰余金	32	+860	△893		-		+120	△68	52
利益剰余金	△ 961		+893	+34	△ 34			+68	34
その他	28			+3	31				31
純資産	1,101	-	-	+37	1,138	+450	-	-	1,588
総資産	3,903				3,913				4,363
自己資本比率	28.2%				29.1%				36.4%

① 資本準備金860億円をその他資本剰余金に振り替え。
さらに、その他資本剰余金893億円を利益剰余金に振り替え。
② 払込額450億円を225億円づつ計上。
③ 資本準備金のうち、120億円をその他資本剰余金に振り替え。
④ その他資本剰余金から68億円を利益剰余金に振り替え。

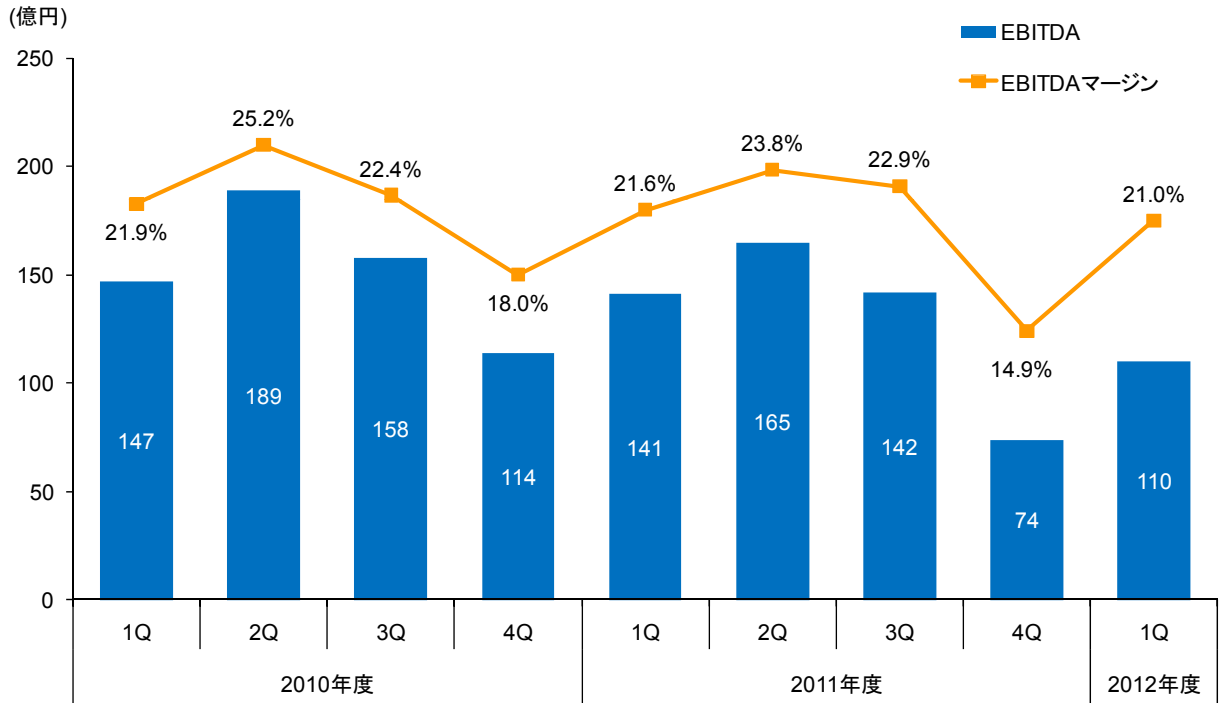
参考資料

参考資料：四半期業績推移（連結）

（単位：億円）



参考資料:EBITDA

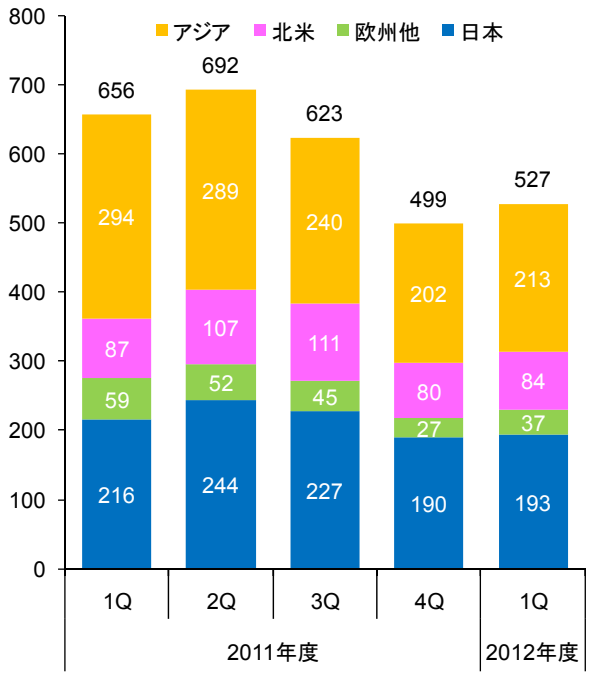


（注）EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額

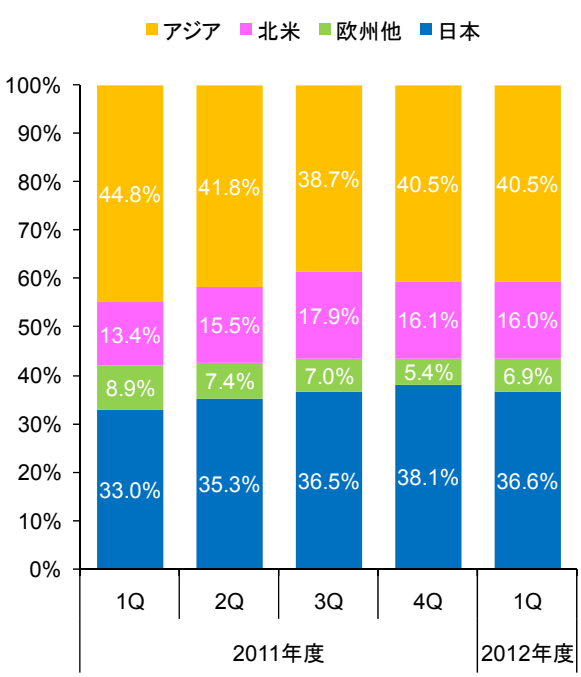
参考資料:売上構成

地域別売上高

（単位:億円）



地域別売上比率





Developing Technology to Create the Future